

一般質問

○市長マニフェストについて
○金ヶ崎町、平泉町との合併について
○定住自立圏構想について



さとう くに お夫
佐藤 邦夫
議員

質問 選挙後に約束が守られているかどうか検証できるように、期限や財源を入れた選挙公約がマニフェストで、行く先は政治や政治家の信頼につながり、真の民主主義にするための道具といえます。情報公開、説明責任、市民参加が必須で、先に早稲田大学マニフェスト研究所の第三者評価でも指摘されていましたが、今後の進め方をお伺いします。

市長 7月に市内30か所で行う市民懇談会で市民に説明し、ご理解をいただく様にします。

質問 金ヶ崎町・平泉町との合併は農・商・工バランスの取れたすばらしい地域になることは明白で、中でも金ヶ崎町とは胆江は1つの考えで、一緒にやっていくことは我々の悲願でもあります。来年3月の「新合併特例法の期限」が迫る中、両町との合併について今後の進め方をお伺いします。

市長 両町との話し合いは何回か

しています。両町とも当面単独のことですが、今後も話しかけをし、合併を推進していきたいと考えています。

質問 総務省が進めている「定住自立圏構想」について、その趣旨や動向さらには支援体制や効果についてお伺いします。

市長 中心市と周辺市町村が相互に連携をして役割分担をし「自立」のために経済基盤や地域の誇りを培い、都会への人口流出に歯止めをかけようとするもので、経済的支援も用意されています。中心市は複数の周辺市町村との協定締結も可能です。始まったばかりの制度で市が研究をして進めてまいります。



早稲田大学マニフェスト研究所の第三者評価結果の公表

○市民公益活動について
○奥州市土地開発公社について



わたなべ あけ み
渡辺 明美
議員

質問 市民投票による0・4%支援事業の結果と課題について、またNPO等ボランティアへの支援体制についてお伺いします。

市長 PR不足を認識しさらなる工夫をします。補助金や制度の見直しについては関係団体と意見交換の上考えます。またNPO等への支援については、市民の主体性を尊重し、活動維持・活動資金面等への支援をして行きます。メイプル地下には「市民活動支援センター」を設置し相談に応じ、交流コーナー・会議室・事務所ブースの貸出等を行っています。

質問 土地開発公社の健全化の方針策定は、「奥州市行財政改革大綱実施計画」によれば、平成19年度となっています。100億円を超える借入金を抱え経営が悪化する中、改革の先送りは財政運営に深刻な影響を及ぼしかねません。なぜ計画策定が遅れたのかお伺いします。

市長 岩手競馬、水沢病院の経営健全化と市財政全般を見ながら全力を傾けてきました。そこで、昨年10月から公社の健全化の策定にはいり、年内を目途に具体的実施計画を策定します。

質問 実質公債費比率の実態と改革推進発行による市財政への影響についてお伺いします。

市長 一般財源による土地の買い戻しは厳しい状況下、第3セクター等改革推進債を活用しての対応を検討中です。平成24年度には実質公債費比率17・9%と「健全」となる予定です。

質問 平成21年度予算実施計画に完成土地の支払利息35,613



土地開発公社で売り出し中の鶴田エクセルガーデン（胆沢区）